



秋田市

社協だより

No. 53

平成23年8月発行



◎ 理事・監事・評議員のご紹介	02
◎ 平成22年度活動の報告と決算	03
平成23年度事業計画	
◎ 訪問入浴サービスのご案内	04
デイサービスセンターのご案内	
車いす貸出のご案内	
◎ 地区社協トピックス	05
秋田市共同募金会からのお知らせ	
◎ 生活福祉資金貸付・教育支援資金貸付のご案内	06
知っておきたい福祉情報 No.3	
◎ まごころページ	07
市社協特別会員・団体会員のご紹介	
◎ 東日本大震災関連	08
インフォメーション・編集後記	

平成23年6月28日、八橋デイサービスでボランティアさんが歌や踊りを披露してくださいました。写真はフラダンスの様子です。利用者の方々も手拍子をしながら楽しんでいました。



この「社協だより」は、共同募金の配分金を一部活用し発行しております。

理事・監事・評議員のご紹介

平成23年6月5日現在



会長 野口 良孝

ごあいさつ

梅雨も明け、暑さ厳しい今日この頃ではありますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、私は今年の3月10日に秋田市社会福祉協議会の会長に就任いたしました。その翌日に東日本大震災が起こり、東北の太平洋

側では大惨事となり、秋田市においても長時間の停電、ガソリンスタンドへの長蛇の列、スーパーの食料品不足などの生活課題を抱え、パニック状態に陥ってしまいました。

そのような状況において、皆様からの心温まるたくさんの義援金が寄せられ、また、地域の虚弱な高齢者世帯や障がい者世帯などに安否確認をしていただくなど人々のやさしさ、思いやりの心が日本中にあふれ、人を救うのも支え

るのも人だということを感じているところであります。

本会でも義援金のほか、被災地への物資の仕分け作業、市内外のボランティア活動や市内への避難者への支援、おむつ不足への対応、職員の被災地への派遣など行っていました。

私といたしましても就任していきなりの事ではありましたが、地域の絆、助け合い・支え合いの大切さを実感させられた出来事でもありました。

まだまだ、被災地の復旧、復興には時間を要することではありますが、一日も早い復興を願うとともに被災者の方々へお見舞いを申し上げます。

このように就任して4か月が過ぎましたが、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」のために「みんなの福祉はみんなの手で」をスローガンに役職員と力を合わせて精一杯頑張っていますので、市民の皆様からもご支援・ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

理事

(17名)

会長	野口 良孝
副会長	伊藤 憲一
副会長	高貝 正之
副会長	菅原 昭子
常務理事	大塚 妙子
理事	鈴木 喜悦

理事	進藤 富夫
理事	細谷 敏夫
理事	高橋 良隼
理事	桐原 敏郎
理事	渡部 昭一
理事	佐藤 広美

理事	佐藤 保
理事	佐々木善雄
理事	高橋 キン
理事	小野 晋作
理事	伊藤 智

監事

(4名)

監事	相場 義信
監事	渡邊 達夫
監事	高橋 満男
監事	伊藤 俊雄

評議員

(44名)

氏名	選出団体
北嶋 昭	明德地区社協
熊谷 宗雄	中通地区社協
大島 生次	保戸野地区社協
那波 紘一	旭北地区社協
加藤 俊悦	築山地区社協
宮澤 淳	旭南地区社協
佐々木錬治	川尻地区社協
梅邑 供治	大住地区社協
佐藤 憲一	泉地区社協
川村 正夫	土崎地区社協
奥村 紀男	将軍野地区社協
米田 次男	寺内地区社協
高橋 清	新屋地区社協
嵯峨 巍	太平地区社協
鎌田 兵悦	外旭川地区社協

氏名	選出団体
長谷川瑞子	飯島地区社協
中泉 利夫	下新城地区社協
水澤 勤	金足地区社協
池田 宣夫	豊岩地区社協
細部 芳雄	下浜地区社協
上村 清一	仁井田地区社協
嵯峨久一郎	上北手地区社協
佐々木紀男	下北手地区社協
鈴木 典雄	桜小地区社協
川村 豊太	御所野地区社協
佐藤 勇一	河辺地区社協
片桐登司夫	雄和地区社協
伊藤 二雄	市老人福祉施設連絡協議会
田岡 清	市保育協議会
梅森 鈴子	市民生児童委員協議会

氏名	選出団体
佐々木洋吉	市民生児童委員協議会
大越亥年生	//
三浦 誠一	//
菅原雄一郎	市ボランティア連絡協議会
佐々木吉丸	福祉保健部福祉総務課
上杉 憲子	市連合婦人会
中川 聖子	市母子寡婦福祉連合会
黒木 一	市老人クラブ連合会
佐々木文勝	市民憲章推進協議会
高橋 精一	市手をつなぐ育成会
伊藤 武子	秋田市赤十字奉仕団
藤澤 浩	新屋振興会
加賀屋 昇	将軍野地区町内会連合会

※欠員1名

「しあわせづくりプラン 2009」（秋田市地域福祉活動計画）の2年目である平成22年度は、初年度の取り組み結果を活かしながら、さらなるステップを目指して着実に計画を実行することに努めました。

その中で、一人暮らし高齢者等が安心して暮らせるための新たな取り組みとして、各地区社会福祉協議会、各地区民生児童委員協議会、各地区町内会連合会等関係機関との連携のもとに「救急医療情報キット（安心キット）

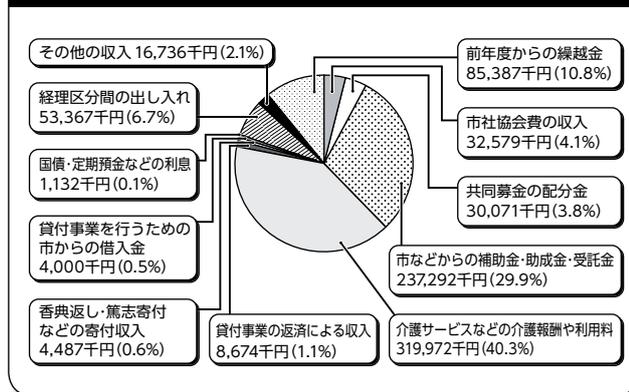
事業」を開始しました。

また、新たに「地区社協の拠点づくり・事務機器整備支援事業」を実施することにより拠点づくり等に取り組んでいる地区社会福祉協議会を支援しました。

さらに、東日本大震災に際しましては、被災地への職員の派遣はもとより、支援物資の受け入れや配布の実施、災害ボランティアの派遣調整、秋田市に避難されている方々へアパートや一軒家等の紹介をおこないました。

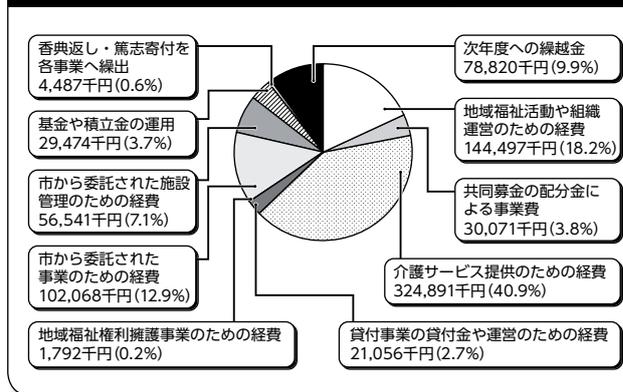
平成22年度 一般会計資金収支決算 収入の部

収入総額 793,697 千円



平成22年度 一般会計資金収支決算 支出の部

支出総額 793,697 千円



※事業報告書および決算書については、本会のホームページに掲載しているほか、本会窓口でも閲覧できます。

平成23年度は、地域の福祉力の向上を図るため、地区社会福祉協議会、地区民生児童委員協議会をはじめとして町内会長、福祉協力員等との連携を強化しながら、地域で生活される方にとって安心や支えとなりうるように、「誰もが安心して暮らせるまちづくりをみんなの手で」の実現に向けて、主に次のことに取り組んでまいります。

「地域元気アップ事業」

地域の高齢者が健康で生き生きとした生活が送れるよう介護予防の推進や孤立化を防ぐために気軽に集える地域サロンの実施などを行います。

「救急医療情報キット事業」(安心キット事業)

高齢者や障がい者などの安全・安心の確保のため、かかりつけ医や持病などの医療情報を専用の容器に入れ、自宅冷蔵庫に保管しておくことで、万一の救急時に備えます。

「子育て支援事業」

子育てサロンの活動の支援のため、子育て支援おもちゃを無料で貸出します。また、市内の育児サークルや子育て支援団体等を対象に、子育てに関する講師を派遣し、講話や相談、交流を通じて、安心して子育てができるよう支援します。

「移送車等の貸出事業」

高齢者、障がい者等の社会参加と生活向上のため、車イスのまま乗降できる軽移送車や、車イスから乗り降りができる車輛を貸出します。

「ふれあいさん派遣事業」

急なケガ、病気等の時や産前産後などの世帯にふれあいさんを派遣し、短期間・単発で生活を支援します。

「生活福祉資金貸付の相談」

低所得者世帯・障がい者世帯・高齢者世帯などに対して、生活資金、修学資金等の貸付の相談に応じます。また、被災されて秋田市に住んでいる方の相談にも応じます。

訪問入浴サービスのご案内

どんな方が
利用できますか

自宅のお風呂に入れられない方、寝たきりや、歩行困難な方、胃ろうチューブ、気管切開、点滴、人口呼吸器、膀胱バルーン等が入っていたり、床ずれがあっても入浴できます。

サービス内容

自宅ベッドのすぐ隣に浴槽を持ち込み、入浴車タンクから、ホースでお湯を浴槽へ引き込みます。

女性スタッフが入浴介助・更衣・ベッドメイキング等をいたします。タオル、シャンプー等は本会で準備します。

看護師1人、介護員2人、オペレーター1人の4人で伺います。準備等は介護員とオペレーターで行いますので、看護師が介護者の相談、健康チェックなどに応じますので、ゆっくりサービスが受けられます。

本人負担金 (利用1回につき)

- ◎要支援1・2の方 854円
- ◎要介護1～5の方 1,250円
- ◎全額自費の場合 12,500円

事業所名 秋田市社協 訪問入浴事業所
住 所/秋田市八橋南一丁目8-2

電話 862-8831 FAX 862-7939

デイサービスセンターのご案内

利用料は
介護度によって
かわります。

秋田市八橋老人デイサービスセンター

「手軽に、手ぶらで、八橋デイ」
楽しく・笑顔のデイサービス

- ◎営業日/月～土 ◎営業時間/9:30～16:00
- ◎住 所/秋田市八橋南一丁目8-2

《お問い合わせ》

電話 866-1343 FAX 866-1368

秋田市河辺老人デイサービスセンター

「笑顔で楽しく生き生きと充実した一日を
住み慣れた地域、なじみの顔とともに」

- ◎営業日/月～金 ◎営業時間/9:30～16:00
- ◎住 所/秋田市河辺三内字外川原34-2

《お問い合わせ》

電話 883-2770 FAX 883-2771

車いす貸出のご案内

秋田市社会福祉協議会では、車いすを必要とする方に一時的に車いすの貸出をしています。

こんなときに

- 現在入院中だが、お盆に一時的に帰宅するので、その期間だけ借りたい。
- 長い距離を歩けない父を花火大会や夏祭りに連れて行きたい。
- 骨折が完治するまでの間借りたい。 等



車いすを借りられるみなさまへ

- 利用料金は無料です。運搬については利用される方をお願いしております。
- 借りることのできる期間は2週間以内です。
- 長期利用(2週間以上)を希望する場合は、秋田市社会福祉協議会へご相談ください。

- 秋田市社会福祉協議会の窓口以外に、お近くの地域センターやコミュニティセンター等でも車いすを借りることができます。(一部を除く)

◎利用を希望されるときには

862-7445にご連絡をお願いします。

秋田市社会福祉協議会では、福祉に対する関心を高めるための研修会や、地域のふれあいがより活発におこなわれるよう器具・機材の貸出しをしています。町内会・子ども会・老人クラブ等の行事や集会にご活用ください。

- かき氷機 ●綿菓子製造器
- ポップコーン製造器 ●カラオケセット 等

《お問い合わせ》

電話 862-7445 地域福祉課

地区社協トピックス

福祉協力員・保健推進員合同研修会

(東地区社協)

6月26日、福祉協力員と保健推進員の役割を学ぶ研修会が開催され、約40名が参加しました。



地域活動の役割を学ぶ参加者
(東地区コミセン)

高齢化とともに、ひとり暮らし高齢者も年々増加する

中で、見守りや声かけなど地域での身近な活動をとおして困りごとの解決に向けて民生委員などへ橋渡しをする福祉協力員。地域の健康づくりをすすめるために地区の検診日程のPRや健康講座・健康教室等を開催する保健推進員。

それぞれの役割について説明を受けたあと、参加者は部会に分かれ、今後の活動内容について話し合いを行いました。

高齢者ひとり暮らしの集い

(旭南地区社協)

ひとり暮らし高齢者を対象に、お昼のひと時を楽しみ語り合いながら過ごしてもらうことを目的に7月15日に集いが開催され、約60名が出席しました。



カラオケで盛り上がる会場

地域包括支援センターから「認知症の予防」についての講演のあとは、おいしい料理に会話がはずみ、皆さんにっこり。参加者によるカラオケも披露され、会場はますます盛り上がりました。

お互いの身体を気遣う会話にはじまり、最近の身の回りの出来ごとなど会話は尽きないようでした。

秋田市共同募金会からのお知らせ

◎赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました!!

募金活動に多大なお力添えをいただいた、市内各地区共同募金会、町内会、学校、事業所、各種団体の皆様にあたためて心からお礼を申し上げます。

秋田市共同募金会
会長 藤澤 浩

平成22年度 赤い羽根共同募金実績 …… 47,458,668円

皆様からいただいた寄附金は、社会福祉協議会が行う地域福祉活動事業や、福祉施設の整備、福祉団体や各地区での福祉活動などに配分されています。



◎東日本大震災義援金

秋田市共同募金会では、東日本大震災の義援金を募集しています。ご協力お願い致します。

平成23年6月30日現在 …… 21,111,248円

義援金は秋田県共同募金会を通じて被災された各県へ配分されます。

受付時間 8月31日(水)までの平日 午前8時30分～午後5時15分

受付場所 秋田市共同募金会(秋田市社会福祉協議会内)
秋田市八橋南一丁目8-2 電話 862-7445



お知らせ

平成23年度 秋田市社会福祉大会

■日程／平成23年10月26日(水) 13:30～ ■会場／秋田市文化会館(大ホール)
■内容／講演 作家：西木 正明氏 ※当日参加できます。(入場無料・申込不要)

～生活福祉資金貸付のご案内～

低所得者世帯・障がい者世帯・高齢者世帯などに対する次の各資金貸付のご相談・お申し込みは、秋田市社会福祉協議会が窓口になっています。

- 総合支援資金
(生活支援費、住宅入居費、一時生活再建費)
- 福祉資金(福祉費、緊急小口資金)
- 教育支援資金(教育支援費、就学支度費)
- 不動産担保型生活資金

- ※1. 概ねの資金申込に原則として連帯保証人が必要です。
- ※2. 貸付利子は連帯保証人を立てた場合は無利子ですが、連帯保証人がいない場合は据置期間経過後1.5%です。(緊急小口資金、教育支援金を除く)

～教育支援資金貸付のご案内～

次のような世帯を対象として高校・短大・大学等の入学または在学時の教育支援資金貸付の相談・受付を行っています。

- 対象**・低所得者世帯等で他の金融機関(銀行、日本政策金融公庫等)から借り入れが困難である方
- ・奨学金制度に該当しない方
- ※母子世帯の方は市子ども総務課の母子寡婦福祉資金が優先となります。

- 申請の場合、下記の書類が必要です。
 - ①合格(入学)証明書、在学中は在学証明書
 - ②借入する金額がわかる書類等
(学校に係る経費が記載されたもの)
- 申請の方法について
 - ①秋田市内在住の世帯で低所得世帯が対象
 - ②連帯借受人が1名必要です。(収入のある世帯主)

ご相談は／秋田市社会福祉協議会 生活福祉資金担当 電話 862-7445

知っておきたい福祉情報No.3 秋田市の高齢者福祉サービスをご紹介します!

食の自立支援事業

食事の調理が困難なひとり暮らし高齢者等や身体障がい者に対して、定期的に居宅を訪問して栄養のバランスのとれた食事を提供し、安否の確認および、アセスメントを行うことで、高齢者等の健康で自立した生活を確保します。



◎ 利用回数

1日1回で1週間に3回まで

◎ 利用料金

1日325円から670円
(事業者により異なります)

◎ 申し込み方法

★事前に申し込みが必要です。最寄りの地域包括支援センター
または在宅介護支援センターへ



お問い合わせ先／秋田市地域包括支援センター 電話 862-8114

地区社協へのまごころ

■平成22年11月1日～平成23年5月31日
(順不同、敬称略)

香典返し

- 【保戸野地区】 渡辺成考
- 【旭北地区】 桜井譲二
- 【築山地区】 泉 一志
- 【泉地区】 塩谷金六・林 紇明・佐藤耕也
- 【川尻地区】 北嶋芳勝・赤羽静雄・神保 明・疋田良則
近 幸雄・加賀屋尚江・宮越 力
- 【茨島地区】 五十嵐サクヨ・柏谷英夫・高橋兼治
- 【牛島地区】 馬場啓子・相馬美和子・清水川七五三
設楽禎一
- 【大住地区】 高橋 孝
- 【旭川地区】 中泉俊堯
- 【寺内地区】 岩谷和治
- 【新屋地区】 安藤弘美・三浦 諒
- 【新屋勝平地区】 畠山万里子・飯田忠夫・宮腰 昇
- 【下浜地区】 安宅 浩・齋藤 豊・匿名・三浦 隆
三浦藤孝・佐藤伸一・匿名
- 【飯島地区】 佐々木チヨ
- 【外旭川地区】 鎌田伸行・佐藤照子・関谷慶昭
- 【太平地区】 渡辺彌太郎
- 【四ツ小屋・御野場地区】 中本智子・石井 誠・長沼 章・加藤 昭
榎 金寿
- 【上北手地区】 高橋まり子・鈴木巳之松・漆田ひとみ
- 【下北手地区】 加藤忠弘
- 【下新城地区】 渡辺兵衛・伊藤義雄
- 【金足地区】 千蒲 隆・伊藤新蔵・旭 茂喬
- 【桜小地区】 武内 仁・武田誠司
- 【雄和地区】 工藤 正・伊藤 東・細井智栄・岡部賢勇
石井明男・加藤元久・石井房雄・金多雅雄
鈴木 昇・加藤琢也・安藤徳雄・三戸一雄
青木一夫・金建一郎

篤志寄付

- 【明德地区】 佐藤 淳
- 【牛島地区】 伊藤 咲子
- 【新屋勝平地区】 三ツ星 館
- 【雄和地区】 嘉藤多吉郎
- 【中通地区】 大嶋 洋三
- 【新屋地区】 新屋郷土会
- 【飯島地区】 沢田 ユリ

市社協へのまごころ

■平成22年12月11日～平成23年7月11日
(順不同、敬称略)

香典返し

小笹欽文・宮野チタ子・加藤 繁
近藤正勝・佐藤安孝・中山 潔・佐々木金栄・谷藤嘉子
高橋征夫・鈴木八重子・玉尾豊光

物品寄付

(株)くまがい印刷・寺内小学区社会福祉協議会・佐々木亀代士・ドリームサービス・佐々木豊子
一般社団法人秋田県医薬品配置協会・ピップ(株)

篤志寄付

秋田寿大学・応護寺秋田別院秋田教区女性の会愛の花束・協和石油(株)・秋田市PTA連合会
秋田市民市場・恵たまえ・あずさ愛・宮野チタ子・検集労秋田班・財秋田市体育協会

市社協特別会員・団体会員を募集しています

秋田市社会福祉協議会では「誰もが安心して暮らせるまちづくりをみんなの手で」を基本方針として、市民の皆様の福祉の充実のため活動しております。

つきましては、本会の活動や事業にご賛同いただける特別会員・団体会員を募集しておりますので、何とぞご協力いただきたくお願い申し上げます。

なお、いただいた会費につきましては、地域福祉を推進するための様々な活動に役立てさせていただきます。

会員の区分		会費(年額)
特別会員	個人	1口 1,000円
	社会福祉事業施設、団体	1口 2,000円
団体会員	企業・法人	1口 10,000円

【お申込み・お問い合わせ先】
秋田市社会福祉協議会 総務管理課 電話 862-7445

秋田市社会福祉協議会団体会員(企業・法人)として、地域福祉を応援していただいているみなさまをご紹介します。
【企業・法人の団体会員】 (順不同、敬称略)

株式会社 かんきょう	清三屋商事株式会社	株式会社 雄和振興公社	株式会社 へいあん秋田	株式会社 小田島アクティ
秋田県石油商業協同組合	有限会社 工藤平版印刷	株式会社 營生商店	(株)アシスト秋田営業所	株式会社 とみや秋田営業所
株式会社 フロム・エー	株式会社 アキタ電子システムズ	第一石炭株式会社	澤田石晶税理士事務所	(有) 池田 看板
協和物産	秋田トンボ株式会社	秋田印刷製本株式会社	株式会社 ファイル・アキタ	有限会社 県庁食堂
(有) 秋田三京	株式会社 高尾自動車整備工場	株式会社 河辺清掃社	有限会社 伊藤整備工場	株式会社 みどり光学社
株式会社 くまがい印刷	(有) 金 圓	秋田マシンサービス株式会社	オートショップ神居	日立キャピタルオートリース(株) 東北支店 盛岡営業所

平成23年7月13日現在、32社よりご協力いただいております。なお、社名掲載については、ご承認いただいた企業・法人のみを掲載させていただきました。

東日本大震災に関する市社協の活動

この度の震災により被災された皆様に心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興と皆様が安心して暮らせることを心からお祈り申し上げます。

秋田市社会福祉協議会における震災関連の取り組み

◆ 職員の派遣

ア. 岩手県大船渡市へ職員5名を順次派遣

①3/24-29 ②3/29-4/3 ③4/11-16 ④6/2-7 ⑤6/30-7/5

イ. 秋田市ボランティア連絡協議会による被災地調査への職員同行
4/23

◆ 被災者特例緊急小口資金の貸付

◎平成23年6月30日までで16件……………2,300,000円

◆ 被災地から避難された方の受け入れボランティア

◎ホームステイや空家・空室の提供：61件 ◎相談：24件

◎平成23年6月27日までに（一軒家・アパート／無償）への入居件数は8件

受入先として空家等の情報を提供して下さっている皆様に感謝申し上げます。

流通の混乱等による物資の不足に伴い紙おむつの寄付を3月21日から受付。50件の寄贈を受け、被災地からの避難者等52件に配布。おむつと一緒に預かった他の救援物資は派遣時に大船渡市へ持参したり被災地からの避難者に配布。提供して下さった皆様に感謝申し上げます。

県内に避難された方への支援ボランティアとして秋田市ボランティアセンターに登録されている方は、平成23年6月22日現在、個人68名、10団体・165名です。

< 活動事例 >

- 県外からの避難者受入施設（避難所）で炊き出しや各種ボランティア
- 岩手県への救援物資の仕分けボランティアの受付業務
- 避難所に設置する木製パーティションの製作に従事
- 避難者へ無償で提供された一軒家のお掃除ボランティア
- 秋田県内在住被災者家族交流会における駐車場整理・受付・託児等
- 支援物資の仕分け
- 避難者引っ越しのお手伝い



被災地支援に先立つボランティア活動 保険への加入について

全国社会福祉協議会のボランティア活動保険へのご加入にあたっては、以下の事項にご留意ください。

記

- ① 地震（余震）に起因する事故によるケガは、「天災プラン」でなければ補償できません。すでに基本プランに加入している方でも、「天災プラン」への新規加入が必要です。その際の補償は、いずれか一口のみとなります（基本プラン+天災プランの2口での補償ではありません）。
- ② ボランティア活動保険（天災タイプ）の補償期間は、秋田市ボランティアセンターで保険に加入したときから平成24年3月31日午後12時までとなります。
- ③ ボランティア活動保険は、ボランティア自身やボランティアグループが加入申込人となるものです。また、被災地の負担を少しでも軽減させるため、原則として在住地（または出発地）等の社会福祉協議会での加入をお願いいたします。これにより、出発地からの補償が担保されます。
- ④ 被災地において保険への加入を確認できるよう、ボランティア活動保険加入を証明する「加入カード」の携帯をお願いいたします。
- ⑤ 全国社会福祉協議会のボランティア活動保険は、「日本国内における『自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動』」を対象としており、「授業の一環」としての学生のボランティア活動は、このボランティア活動保険の対象と認められておりません。

被災地において支援活動に従事するために秋田市ボランティアセンターにおいて天災タイプボランティア保険に加入した方は平成23年6月30日までに413人。（4/22からは秋田市の承認を得て天災タイプボランティア保険料の内245円を補助。）

お問い合わせ

秋田市ボランティアセンター 電話 862-9774

福祉一般、在宅介護、ボランティア活動などのご相談、ご意見を秋田市社会福祉協議会へお気軽にお電話ください。



☎862-7445 FAX.863-6068
〒010-0976
秋田市八橋南一丁目8-2



☎881-1205 FAX.882-3467
〒019-2625
秋田市河辺北野田高屋字上前田表 66-1



☎886-5071 FAX.886-5077
〒010-1223
秋田市雄和妙法字上大部 77-1

編集後記

先日、被災地派遣で大船渡市へ行ってきました。報道等で伝えられているとおり、まだまだ復旧には時間を要するものと実感しましたが、現地の方々はとてもしっかりと前向きで、私達も負けてられないなと思いました。暑さに負けず、私達に出来ることを一生懸命に頑張ろうと思います。

